



びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

Contents

注目の公演『カルメン』『ロミオとジュリエット』	…… P2・3
びわ湖ホール声楽アンサンブル メッセージ	
「音楽会へ出かけよう!」学校巡回公演	…… P4・5
『ローエングリン』、「近江の春」Report	…… P6
2021年夏・秋公演 Pick up!!	…… P7
『パルジファル』～上演に寄せて～	…… P8
びわ湖ホールインフォメーション	…… P9
えいじゃに・滋賀県立文化産業交流会館より	…… P10・11
劇場・舞台芸術の力	…… P12



カルメン

全3幕

フランス語上演・日本語字幕付

世界的に人気の高いオペラ『カルメン』を新国立劇場と提携し
びわ湖ホールびわこホールの舞台機構を最大限に生かした壮大な規模で上演!!



『カルメン』とは

フランスの作曲家ビゼーが、作家メリメのスペインを舞台とした小説を原作として作曲したオペラ。カルメンを中心に引き起こされる物語を数々の名旋律とともに描きます。
初演：1875年3月3日 パリ・オペラ＝コミック座

あらすじ

たばこ工場で働くジプシーの美女カルメンが、軍隊の伍長ドン・ホセを誘惑、その魅力に負けたホセは軍から脱走し、カルメンたちの密輸団に入ります。やがて、移り気なカルメンはホセよりもスター闘牛士エスカミーリョを愛するようになります。その後ホセは、許婚ミカエラから母の危篤を伝えられたため、故郷に戻り密輸団から抜けます。しかし、ホセはカルメンのことを忘れられず、彼女を追いかけた末に、闘牛場で彼女によりを戻そうと迫りますが、拒まれて逆上し、携えてきた短刀でカルメンを刺し、幕となります。

音楽について

カルメンによる「ハバナラ～恋は野の鳥」、ホセによる「花の歌」、エスカミーリョによる「闘牛士の歌」、ミカエラとホセによる「手紙の二重唱」などの歌の魅力に溢れています。また、各幕の前奏曲やアリアなどを管弦楽化した組曲はオーケストラの演奏会でしばしば演奏されるなど、全篇にわたって名曲がちりばめられています。

沼尻竜典オペラセレクション 新国立劇場提携オペラ公演

ビゼー作曲『カルメン』全3幕(フランス語上演・日本語字幕付)

7月31日(土)・8月1日(日)

両日とも14:00開演【大ホール】

2公演セット券(S席)30,000(28,000)円 SS席18,000(17,000)円
S席16,000(15,000)円 A席13,000(12,000)円 B席 11,000(10,000)円
C席 9,000(8,000)円 D席 6,000円 E席 4,000円
U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円
※()内は友の会会員料金 **青少年割引当日券** **チケット発売中**

	7月31日(土)	8月1日(日)
カルメン	谷口 睦美	山下 牧子
ドン・ホセ	清水徹太郎*	村上 敏明
エスカミーリョ	森口 賢二	須藤 慎吾
ミカエラ	砂川 涼子	石橋 栄実
スニガ	松森 治*	大塚 博章
モラレス	星野 淳	星野 淳
ダンカイロ	迎 肇聡*	成田 博之
レメンダード	山本 康寛*	升島 唯博
フラスキータ	佐藤 路子*	平井 香織
メルセデス	森 季子*	但馬 由香



指揮の沼尻竜典

指揮：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 演出：アレックス・オリエ
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

特集

定番の名作を 注目の舞台で

松山バレエ団

「ロミオとジュリエット」

全3幕

日本を代表する松山バレエ団の代表作「ロミオとジュリエット」 2021年に舞踊歴70年を迎える日本バレエ界の至宝、森下洋子が主演

シェイクスピアの名作戯曲「ロミオとジュリエット」に20世紀ロシアを代表する作曲家プロコフィエフがその管弦楽法の粋を凝らして、1935年に完成させた3幕からなる作品です。バレエ音楽から管弦楽組曲も編まれ、オーケストラの演奏会でもしばしば演奏されます。

今回の公演に、構想・構成・台本・演出・振付を手がけた清水哲太郎は、「ベスト禍の絶望の中世から希望のルネサンスにおどり出て来た人類は、どんなことに襲われようとも動かしがたい人間性の気品をばねとして当然のように人々の幸福のため“どん底”を“希望”に変える」とメッセージを寄せています。



「ロミオとジュリエット」舞台 中央が森下洋子

コロナ禍の後には、どんな未来が開けるのだろうか？ いつも社会を見つめながら演出・振付を手掛ける清水哲太郎が、 今、この物語をどう描くのか——それも楽しみだ。

舞踊ジャーナリスト **菘あつこ**

コロナ禍がヨーロッパ中世のベスト禍と重ねられることが増えている最近だが、シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」はまさにベスト(黒死病)禍のヨーロッパの物語だ。ジュリエットが仮死の薬を飲んだことを、追放されたロミオに伝えるための手紙を運ぶ修道士がベスト患者と一緒に隔離されてしまったことで手紙が渡らず、あの悲劇の結末へと進む。

もともと、この演目は同バレエ団にとって大切なもので、1980年に清水哲太郎の新演出・振付、清水本人のロミオ、森下洋子のジュリエットで文化庁芸術祭大賞や舞踊批評家協会賞を受賞した。

今回、ロミオは若手成長株の大谷真郷、ジュリエットは80年と同じ森下洋子が踊る。彼女の年齢で全幕バレエの主演を踊るバレリーナは世界を見渡しても他にいないのではないかとと思うが、一般的なバレエの常識とは違い、激しい技を見せずとも、繊細な表現が観るたびに深まっているように思える。彼女が追求する芸術は、世界の誰も行きついたことのないものではないかと、踊り続ける姿を観る度につくづく思う。ジュリエットは特に、そんな細かく震えるような微妙な心情表現が大切な役なので、どんな舞台に仕上がるかがとても楽しみだ。

中世のベスト禍の後には光り輝くルネサンスの時代が訪れた。コロナ禍の後には、どんな未来が開けるのだろうか？いつも社会を見つめながら演出・振付を手掛ける清水哲太郎が、今、この物語をどう描くのか——それも楽しみだ。



森下洋子



清水哲太郎

松山バレエ団「ロミオとジュリエット」全3幕 9月25日(土) 15:00開演【大ホール】

台本・構成・演出・振付：清水哲太郎
出演：森下洋子/大谷真郷 松山バレエ団
舞台美術：川口直次

SS席12,000(11,000)円 S席10,000(9,000)円 A席9,000(8,000)円
B席8,000(7,000)円 C席7,000(6,000)円 D席5,000円 ※()内は友の会会員料金
友の会優先発売：7月30日(金) 一般発売：8月1日(日) **青少年割引当日券**



大谷真郷

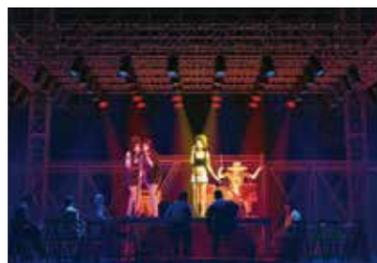
今回の公演の注目点

びわ湖ホールのオペラで圧巻の音楽づくりを示すびわ湖ホール芸術監督沼尻竜典の指揮。演出は2019年にびわ湖ホールで上演した『トゥーランドット』で注目を集めたスペイン・バルセロナを本拠に活動する演出家集団「ラ・フーラ・デルス・パウス」の芸術監督の1人で、バルセロナ・オリンピックの演出などを手がけたアレックス・オリエです。



アレックス・オリエ

オリエは、今回の演出についてこう語ります。「カルメンは、たばこ工場の労働者として紹介されますが、本来、工場の外の彼女はフラメンコ歌手であり、人々の前では芸術家のようにふるまいます。その歌と居酒屋の世界こそ、私たちが『カルメン』の世界に導くものです。ショーの世界はドラッグやアルコール、パーティなどと隣り合わせ。これらの比喩表現によって、『カルメン』の物語を現代の視点から理解し、現代の観客に向けて舞台化するという挑戦が可能となるのです。」



居酒屋のシーンのセット図面

【関連企画】 オペラ・ワークショップ

本番を間近に控えた会場で、スタッフがお話しします。

8月1日(日) 10:15 ~ 【大ホール】

出演：小西弘人(技術監督)ほか 参加費：1,000円(公演チケット提示の方は無料)
※事前申込不要。当日直接会場までお越しください。

『カルメン』の公演に触れたら、その裏側も知りたい!

沼尻竜典オペラ指揮者セミナーⅦ ~『カルメン』指揮法~

オペラ指揮者を志す若い音楽家のために沼尻竜典が講師を務める人気のセミナー。7回目を迎える今回は、沼尻が直前まで新国立劇場とびわ湖ホールで指揮を務める『カルメン』が題材。受講生はびわ湖ホール声楽アンサンブルやプロのオーケストラを前に指揮し、沼尻から実践的なアドバイスを受けます。一般の方も聴講生として入場可能で、普段は見ることができない、オペラを作りあげていく裏側を見ることが、今後の鑑賞の楽しみが広がるでしょう。

8月10日(火) 13:00 ~ 17:00、11日(水) 13:00 ~ 17:00
12日(木) 11:00 ~ 17:00 【大ホール】

10日は2台のピアノを用いて、楽曲分析、指揮法等 11・12日はオーケストラでの演奏
【3日通し券】一般5,000円 U30(30歳以下)2,500円
【1日券】一般2,000円 U30(30歳以下)1,000円 【全席自由】
友の会優先発売：6月25日(金) 一般発売：6月27日(日)

びわ湖ホール声楽アンサンブル

日本唯一の公共ホール専属の声楽家集団、びわ湖ホール声楽アンサンブル。

オペラ公演、定期公演のほか、学校巡回公演をはじめ、映像配信への出演など数多くの活動を行っています。

2021年4月からは、3人のメンバーが新たに加わり、「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2021」でデビューしました。

また、3月には船越亜弥、蔦谷明夫、坂東達也が卒業しました。

初めまして!

3人の新メンバーからのメッセージ



山岸裕梨 (ソプラノ) Yamagishi Yuri

びわ湖ホールへ通う生活にもやっと慣れてきました。国内外で活躍される先生方、アンサンブルメンバーの先輩方から、たくさんのお話を学ばせていただいています。

プロとして活動をさせていただくのは「びわ湖ホール声楽アンサンブル」が初めてです。コロナウイルスの影響で今でも様々な制限がかかっていますが、びわ湖ホールでは音楽に満ち溢れた、充実した日々を過ごすことができます。このような素晴らしい環境で演奏させていただけることに感謝しながら、声楽家として成長できるよう精進してまいります。

[Profile] 愛知県名古屋市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。第71回全日本学生音楽コンクール声楽部門大学の部名古屋大会第1位、全国大会第3位、併せて横浜市民賞(聴衆)を受賞。第9回東京国際音楽コンクール大学生部門全国大会最高位。第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール第2位ほか多数のコンクールに入賞。2014年度大幸財団丹羽奨励生。19、20年度山田貞夫音楽財団奨励生。スター・クラシック・アカデミア第1期生。大学院在籍時に「東京藝術大学音楽モニング・コンサート」でソリストとして現田茂夫氏指揮、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。これまでに坂井いづみ、川上洋司、藤木大地、浜田理恵の各氏に師事。



坂田日生 (アルト) Sakata Hinase

まず何よりも、毎日歌う環境があることに幸せを感じています。一日一日の稽古が学びの連続で、歌手として確実に成長できる環境がここには備わっていると思います。

またこうして活動できるのも、多くの方が関わってこそ成り立つものであると稽古を通じ感じています。

そして周りには応援してくださる方がたくさんいて、それが私の歌う原動力にもなっています。いつか自分の歌を皆さんへの贈り物としてお返しできるよう、日々練習に励んでいきたいと思っています。

[Profile] 鹿児島県立松陽高等学校音楽科卒業。鹿児島国際大学国際文化学部音楽学科卒業。声楽を三浦かおり、舞田靖代の各氏に師事。第62回南日本音楽コンクール声楽部門優秀賞。第21回宮日音楽コンクール声楽部門優秀賞。第6回鹿児島国際音楽コンクール声楽部門1位。第40回鹿児島県高等学校音楽コンクール声楽部門グランプリ。第19回、第20回若き音楽家たちのコンサート出演。これまでにJ.S.バッハ「マタイ受難曲」、「クリスマス・オラトリオ」、ロッシニ「小莊厳ミサ曲」でソリストを務める。



有本康人 (テノール) Arimoto Yasuto

私は日本オペラ振興会の研修所を出た後、これまでに藤原歌劇団などの舞台に出演する傍ら、オペラ以外にも、ヴォーカルグループ「藤原歌劇団 Quattro Aria」のメンバーとして歌謡曲やPOPSなどを歌ってきました。

びわ湖ホール声楽アンサンブルでは、オペラはもちろん、合唱や宗教曲など様々なプログラムの公演を行っているため、ここで更なる経験を積みながら、オペラを核に多種多様なジャンルに精通した歌手を目指して頑張っています。

[Profile] 昭和音楽大学声楽科ポピュラーヴォーカルコース卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第37期生修了。オペラでは『椿姫』アルフレード、『コジ・ファン・トゥッテ』フェルランド、『秘密の結婚』バオリーネ等を演じる。藤原歌劇団にて2019年『ラ・トラヴィアータ』、第1回ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン『フランチェスカ・ダ・リミニ』『ランスへの旅』、20年『リゴレット』等にソリストとして出演。また、オペラの舞台だけでなく藤原歌劇団のヴォーカルアンサンブルユニット「Quattro Aria」のメンバーとしてJ-POPを歌うなど精力的に活動している。藤原歌劇団、日本オペラ協会、東京合唱協会に所属。中村靖、持木弘の各氏に師事。

びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう! (ホールの子事業)を2年ぶりに開催!

5月25~28日、31日、6月1日の6日間、合計12公演

REPORT

滋賀県内の小学校や特別支援学校等の児童・生徒を対象として、2011年に開始した「びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう!」(県事業名「ホールの子」)を行いました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、2年ぶりに約7,300人の子どもたちをびわ湖ホールに迎えることができました。

この事業は本格的なオーケストラ演奏を「世界を巡る音楽の旅」をコンセプトに探検家に扮したナビゲーターが進行、舞台後方に設置した巨大スクリーンへの映像投影など、様々な仕掛けで楽しく音楽鑑賞体験を行っています。

子どもたちに本物の音楽を楽しんでもらうため、演奏家にもこだわり、毎年一流の指揮者、京都市交響楽団、びわ湖ホール声楽アンサンブルが全力で演奏を繰り広げています。今年は事業開始以来、初めてびわ湖ホール芸術監督・沼尻竜典が指揮を務めました。



アンコール「ラダツキ一行進曲」で会場の手拍子と共に盛り上がる



「ハンガリー舞曲」を子どもたちの方を向いて指揮する沼尻

沼尻が選曲した渾身のプログラムは、『「カルメン」第1幕への前奏曲』からスタート。「ハンガリー舞曲第1番」、「ボレロ」(映像による楽器紹介も行いました)、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソコ登録メンバーの独唱による「ハバネラ」、「誰も寝てはならぬ」、びわ湖ホール声楽アンサンブルによる合唱付「フィンランディア」という大人も「聴きたい!」と羨むほどの贅沢なラインナップ。

ハンガリー舞曲では、指揮者の仕事ぶりを伝えるため、特別に沼尻が子どもたちの方を向いて指揮を披露。子どもたちも客席でその様子を真似るなど、思い思いに演奏を楽しみました。

公演後、児童の一人は「『ボレロ』のいろんな音が重なってきれいなところがよかったです」と感想を寄せてくれました。

2年ぶりに再開した「学校巡回公演」で 県内の小・中学校9校に歌声を届けました

REPORT

5月6日から14日までの5日間、びわ湖ホール声楽アンサンブルが滋賀県内の小・中学校9校で、本格的な演奏会を行いました。子どもたちに歌の魅力を味わってもらいたい、心に残る音楽体験を届けたいという思いから始まったこの取り組みも20年を迎えます。昨年はコロナ禍で開催を見送りましたが、今年は感染症防止対策を講じて行いました。

初日の5月6日に訪れた守山市立吉身小学校では、体育館に集まった4年生124人に、オペラアリアや唱歌・校歌など約60分のプログラムを披露しました。公演後子どもたちは「いつも聴いている曲なのに、ここで聴くと違う曲に聴こえました」と興奮気味に話していました。



互いの間隔をあげながら実施した吉身小学校での公演

またお会いしましょう

2021年3月27日の第72回定期公演を最後に卒業した、3人のメンバーに話を聞きました。

①印象に残った公演は? ②今だから言える失敗談は? ③お客様へメッセージを!

写真は、3月27日、びわ湖ホール声楽アンサンブル第72回定期公演から

船越亜弥 (ソプラノ)



①近江の春、第1回目の「かがり火オペラ」です。記念すべきびわ湖ホール独自の音楽祭第1回目の公演で、なおかつ、びわ湖で初めての大作でした。怪我からの復帰もあり、色々な節目になった公演です。
②最近の話で言えば、昔からドライアイで、コンタクトが外れやすいのですが、マイ受難曲のソロやパミーナの ariaでは瞬きができないので、目が乾いてしまい本番中にとれてしまいました。視界がぼやけたまま歌っていました。
③5年間あたたかい応援をいただき、本当にありがとうございました。ここでの貴重な経験を無駄にせず、これからも精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

蔦谷明夫 (テノール)



①2020年、7月の「特別公演 沼尻竜典 日本合唱音楽セレクション〜びわ湖ホール声楽アンサンブルとともに〜」です。コロナ禍の中、演奏会というものごとんと延期や中止に追い込まれ、特に歌はもうしばらくお客様の前で演奏することはできないと考えておりましたが、公演当日にたくさん温かな拍手をいただき、込め上げるものがありました。改めて演奏する喜びを感じさせていただきました。
②気合たっぷり迎えた現役最後の公演の日にタキシードのカフスポタン式を忘れて来てしまい、お借りしました。このインタビューの内容を考えていた矢先の最後の最後にお恥ずかしい失敗です。
③まだまだ以前のような生活が取り戻せる見通しが立たない状況ではありますが、僕も皆様と同じく音楽を愛する気持ちを大切にこの先も頑張ります。ありがとうございました。

坂東達也 (テノール)



①入団初年度に行われた定期公演の日本の歌が一番印象に残っています。初めての定期公演で、ソロも当てられて、「一言どうぞ!」みたいな場もあって盛りだくさんだった記憶があります。大好きな日本の歌を歌えたこともすごく嬉しかったです。
②その定期公演の舞台裏で、MCの際に新メンバーは今年の抱負をお願いします!という打ち合わせがあったのですが、その時ばかりが館長に向かって、「では館長も今年の抱負を!」と言ったら事業部の方々にまあまあとたしなめられたことがあります。他にも、言えないことは、色々、ねえ?笑笑
③3年間お世話になりました!大阪で頑張りますので、これからも応援宜しくお願い致します!!

公演情報

びわ湖ホール声楽アンサンブル 美しい日本の歌

【びわ湖ホール公演】
8月7日(土) 14:00開演 【大ホール】



昨年の様子

日本の唱歌や童謡、昭和・平成の歌謡曲など、どこか懐かしく心に残る歌をびわ湖ホール声楽アンサンブルの歌声でお届けするコンサート。昨年度の大好評を受け、今年度はびわ湖ホールと米原の文化産業交流会館の県内2か所、他で開催します。

【米原公演】
8月8日(日・祝) 14:00開演 【文化産業交流会館 イベントホール内特設舞台「長栄座」】

指揮: 本山秀毅(びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者) 【曲目】 琵琶湖周航の歌、浜辺の歌、 出 演: びわ湖ホール声楽アンサンブル 椰子の実、瑠璃色の地球、千の風になって 管弦楽: 京都フィルハーモニー室内合奏団 少年時代、見上げてごらん夜の星を 「ピンク・レディー・メドレー」 ほか

〈びわ湖ホール公演〉 一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円 シアターメイツ500円
〈米原公演〉 一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円

友の会優先販売: 6月25日(金) 一般発売: 6月27日(日)

●兵庫公演決定! 9月10日(金) 14:00開演【兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール】(プログラムは同じです。)

指揮: 本山秀毅 ピアノ: 関口康祐(兵庫公演は声楽アンサンブルとピアノの共演となります)
お問い合わせ/兵庫県立芸術文化センター チケットオフィス TEL.0798-68-0255



プロデュースオペラ『ローエングリン』
初のセミ・ステージ形式での上演 3月6日(土)、7日(日)



第3幕より
エルザ(森谷真理=左)、ローエングリン(福井敬)

びわ湖ホールプロデュースオペラ ワーグナー作曲 歌劇『ローエングリン』を3月6、7日の両日、大ホールで上演しました。

未だコロナ禍が続いていることから、稽古、本番での密を避けるために初の〈セミ・ステージ形式〉での上演。歌手は舞台上での距離を保ち、合唱もマスクを着けて、また出演者全員のPCR検査を行うなど感染症対策を徹底して行いました。

海外からの渡航制限等で外国人キャストが来日できなかったことや、体調不良等で出演者の変更が相次ぎましたが、1日目は森谷真理(エルザ)、大西宇宙(王の伝令=2日目のみの出演予定が両日出演)、2日目は小原啓楼(ローエングリン)、木下美穂子(エルザ)が見事に代役を務め公演を成功に導きました。

また、演出の栗國 淳は、登場人物を舞台の前列に配置、その後方にオーケストラと合唱を配置しました。そして背景には「オペラのストーリーから導き出された」映像が映し出され、新たなオペラの形を提示しました。

昨年、『ニーベルングの指環』を完結させたびわ湖ホール芸術監督・沼尻竜典が指揮する京都市交響楽団は、このオペラにふさわしい劇的でスケールの大きな世界観を表現しました。



第3幕より
ローエングリンを迎えにモンサルヴァート城から白鳥の使いが来る場面

「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2021」
2年ぶりに開催 5月1日(土)、2日(日)

ゴールデン・ウィークの5月1、2日、「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」を行いました。昨年、コロナ禍で中止となった小ホールプログラムを広い空間が確保できる大ホールに移し、会場では、マスク着用・検温・手指の消毒をお願いしました。各公演の間には客席の消毒を徹底しました。

初日はサクソフォンの上野耕平、ヴァイオリンの前橋汀子、辻 彩奈、チェロの藤原真理、フルートの高木綾子、ピアノの館野 泉、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーの歌唱とピアノの河原忠之らが出演。



ヴァイオリンの前橋汀子、ピアノは松本和将



93歳の円熟の境地を披露した
田中信昭

翌日は、ホルンの福川伸陽、ピアノの児玉麻里、メゾソプラノの福原寿美枝、ソプラノの石橋栄実、砂川涼子、バリトンの黒田 博、田中信昭の指揮でびわ湖ホール声楽アンサンブルらが出演、2日間で合計14公演を行いました。

訪れたお客様は「昨年は中止で、今年やっと音楽祭に来ることができて、いつもとは違いますが、本当にうれしいです。自分の中では年中行事のひとつになっているので、来年は賑やかな音楽祭に来たいと思っています」と笑顔で話されました。2日間で約6,200人のお客様をお迎えしました。



音楽祭当日のエントランス

NEWS 2020年度 第33回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を「びわ湖ホール」が受賞

ミュージック・ペンクラブ・ジャパンが選出する音楽賞(クラシック/オペラ・オーケストラ部門)をびわ湖ホールが受賞しました。この団体は「クラシック」、「ポピュラー」、「オーディオ」の言論・執筆活動に携わっている評論家・ミュージックライター、音楽学者などで構成され、音楽賞は約160名の全会員の自主投票によって決定されます。

受賞理由は次のとおりです。「開館以来、オペラの自主制作と人材育成に明確な理念を持ち、全くぶれない運営で20年余りの歴史を刻んだ。2017-20年に1作ずつ制作したワーグナー《ニーベルングの指環》4部作はベテラン、ミハエル・ハンペの演出と沼尻竜典指揮京都市交響楽団、内外一線の歌手の総力で西日本初の通し上演を完結させた。最終年の『神々の黄昏』は、コロナ禍に対応、無観客上演の配信を決定したが、驚異的アクセス数を記録。若手ソリストが合唱も担うびわ湖ホール声楽アンサンブルは昨年早逝したテノールの二塚直紀をはじめ、名歌手輩出のプラットフォームに発展した」



音楽賞に贈られた賞状と盾

〈大人の楽しみ方29〉小曾根 真 60th Birthday Solo
OZONE 60 Classic×Jazz

世界的なジャズの名手が「びわ湖ホール」でソロ・ライブ
「その場所で生まれる音楽を会場の皆さんと共有したい」

世界的なジャズ・ピアニスト小曾根 真が3月に60歳を迎え、全国で行っているソロピアノ・ツアーの一環として7月17日にびわ湖ホールで公演を行います。小曾根はびわ湖ホールには、山崎正和作・栗山民也演出の演劇「二十世紀」の音楽担当、自身が率いるビッグバンド「No Name Horses」、「ラ・フォル・ジュルネ・びわ湖」に続き4度目の登場となります。

7月17日(土)
17:00開演【大ホール】

S席6,000(5,500)円 A席5,000(4,500)円 青少年(25歳未満)2,000円 シアターメイツ1,000円 ※()内は友の会会員料金 チケット発売中

記者懇談会を行いました。

7月の公演を前に、4月12日にびわ湖ホールで記者懇談会を行いました。

懇談会では、昨年のコロナ禍の自粛期間中に自宅から53日間にわたる毎日1時間のライブを行い、インターネットに反響が寄せられたことを紹介し「改めて、音楽をやっている意味を皆さんに思い出させてもらった。『僕のピアノを聴いてハッピーになる』それが全て。コロナの出口は見えないが、僕のピアノが誰かのエネルギーになれば嬉しい」と話しました。

公演では、ツアー開始のタイミングでリリースしたCDに収録されたジャズ、1990年代後半から取り組むクラシック、さらには53日間の自宅ライブで発表した作品など、幅広いジャンルの作品を演奏します。

「僕の演奏は、基本的に即興中心ですから、同じ曲でもアドリブが入ったり、演奏する度に少しずつ変わります。びわ湖ホールでしか見ることのできない景色、ホールのピアノを一音弾いた時に見えてくる印象からインスピレーションを受けた演奏になると思いますが、その場所で生まれる音楽を会場の皆さんと共有できればうれしい。」と公演に向けての抱負を語りました。



記者懇談会での小曾根

硬派弦楽アンサンブル「石田組」

ボーダーレスな演奏活動を行うヴァイオリニストが
プロデュースするユニットが初登場

神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ソロ・コンサートマスター、京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任、3月のプロデュースオペラ『ローエングリン』でもコンサートマスターを務め、また、クラシックにとどまらないボーダーレスな演奏活動を展開する石田泰尚がプロデュースする、ユニット「石田組」がびわ湖ホールに初登場。

生誕100年を迎えるピアソラの「ブエノスアイレスの四季」、そしてこのユニット結成のきっかけとなった、ヴィヴァルディの「四季」などを演奏します。

出演：石田泰尚、佐久間聡一、塩田 脩、ビルマン聡平、丹羽洋輔、田村昭博(ヴァイオリン)
生野正樹、萩谷金太郎、多井千洋(ヴィオラ)
門脇大樹、西谷牧人、弘田 徹(チェロ)
米長幸一(コントラバス)
松岡あさひ(チェンバロ)

9月20日(月・祝) 14:00開演【大ホール】

一般3,500(3,000)円 青少年(25歳未満)1,500円
※()内は友の会会員料金
友の会優先発売：7月15日(木) 一般発売：7月17日(土)

【曲目】
ピアソラ：ブエノスアイレスの四季(ピアソラ生誕100年記念)
ヴィヴァルディ：四季
ローリング・ストーンズ(松岡あさひ編曲)：「悲しみのアンジー」
レッド・ツェッペリン(松岡あさひ編曲)：「天国への階段」
フレディ・マーキュリー(クイーン)(松岡あさひ編曲)：「ボーン・トゥ・ラブ・ユー」



石田泰尚

NEWS

びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典 任期延長と
次期芸術監督予定者として指揮者の阪 哲朗が芸術参与に就任

びわ湖ホールでは、自主事業全般について芸術面から指導・助言を行う職として芸術監督を置き、2007年4月1日から第2代芸術監督として沼尻竜典が就任しています。

沼尻竜典の任期は2022年3月31日をもって満了しますが、これを1年延長し、2022年4月1日から2023年3月31日まで、引き続き芸術監督を務めることとなりました。

次期芸術監督予定者として、指揮者の阪 哲朗が2021年4月1日から芸術参与に就任しました。



阪 哲朗

舞台神聖祝典劇『パルジファル』～上演に寄せて～

2022年3月のプロデュースオペラでは、ワーグナーが遺した最後のオペラ、舞台神聖祝典劇と銘打たれた『パルジファル』を取り上げます。自らの作品だけを上演するために創始したパイロイト音楽祭で1882年に初演されました。

《ニーベルングの指環》の演奏などで高い評価を得てきたびわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典と京都市交響楽団がワーグナー作品の集大成に挑みます。

びわ湖ホール芸術監督・指揮 沼尻竜典に聞く

30年前にパイロイト音楽祭で観た忘れられない体験

「ワーグナー最後の作品の円熟の極みを体験したい」

—今回プロデュースオペラの演目に

『パルジファル』を選んだ理由を教えてください

今年上演した同じくワーグナーの『ローエングリン』の最終場面で、ローエングリンが「私の父はパルジファル！」と歌いましたよね。そうしたらもうやるしかないじゃないですか(笑)

ワーグナー最後の作品の円熟の極みを、皆様と一緒に体験したいという思いもあります。

—3月に上演された『ローエングリン』は、コロナ禍での上演ということでいろいろ工夫が見られました

「触れ合い禁止」「近寄り禁止」「向き合い禁止」の中で、ステージの栗園 淳さんが本当に良く考えてくださいました。来年にはコロナの状況が改善されていることを期待していますが、『パルジファル』も基本的には同じセミ・ステージ形式で行います。びわ湖ホール「オペラへの招待」などで実績のある、演出家 伊香修吾さんのステージングも楽しみです。

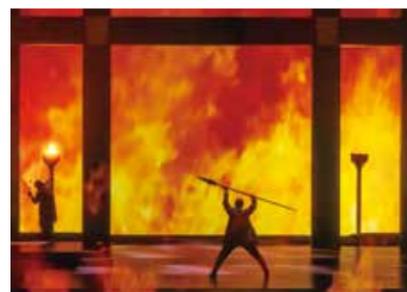
—作品への思いを聞かせてください

ちょうど30年前にパイロイトで観た公演が忘れられません。パイロイトの劇場はオーケストラピットに蓋がしてあり、客席の明かりが消えると場内は真っ暗闇です。指揮者がいつ登場したのかもわからない。そこへ地の底から冒頭のテーマが響いて来た時には、あまりの雰囲気の高さにクラクラしました。観客も本当に真剣で、よく勉強をして「聖地」を訪ねに来ている感じでしたね。

最近パイロイトもテーマパークのようになってしまいました。冷房のない木造の会場は地球温暖化のせいかわかると、あまり音楽に集中できません。今やワーグナーの聖地は滋賀県大津市だと思っています(笑)

—出演者も素晴らしいですね

《ニーベルングの指環》で、素晴らしい歌唱を聴かせてくれたクリスティアン・フランツをはじめとする常連の歌手たちに加え、(びわ湖ホール声楽アンサンブル)の卒業生たちもたくさん出演します。京都市交響楽団の醸し出すワーグナーサウンドには、誰も魅了されることでしょう。合唱も今年(『ローエングリン』)より増員して、皆様をお待ちしています!!



びわ湖ホールによる西日本で最初の《ニーベルングの指環》のツィルクス上演の完結編となった『神々の黄昏』(2020年3月)

Profile 沼尻竜典

Numajiri Ryusuke

びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。2022年度より神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督に就任。ベルリン留学中の1990年、プザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以来、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、フランス放送フィル、ミラノ・ヴェルディ響、シドニー響等世界各国で客演を重ねる。国内ではNHK交響楽団を指揮してデビュー、数々のオーケストラのポストを歴任。ドイツではリューベック歌劇場音楽総監督を務め、オペラ公演、リューベック・フィルとのコンサートとの双方において数々の名演を残した。ケルン、ミュンヘン、ベルリン、バーゼル、シドニー等の歌劇場へも客演。びわ湖ホールでは1998年の開館より、「青少年オペラ劇場(現・オペラへの招待)」、「プロデュースオペラ」、「沼尻竜典オペラセレクション」において数々のプロダクションを指揮。2017年より4年間かけてミハエル・ハンベの新演出による《びわ湖リング》を上演、空前の成功を収めた。2014年にはオペラ『竹取物語』を作曲。国内外で上演されている。2022年1月に、びわ湖ホールで再上演の予定。2017年紫綬褒章受章。

びわ湖ホール プロデュースオペラ
ワーグナー作曲

『パルジファル』全3幕

セミ・ステージ形式
ドイツ語上演(日本語字幕付)

2022年3月3日(木)、6日(日)
両日とも13:00開演【大ホール】

「びわ湖ホール友の会」会員募集中

一般会員

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスを提供いたします。

[一般会員]
年会費2,500円(税込)
[クレジット一般会員]
年会費2,423円
(クレジットカード年会費1,375円含・税込)

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136



特別会員

びわ湖ホールの舞台芸術に関する事業に賛同し、これを支援して下さる企業・個人様向けの会員制度です。

□主催公演へのご招待 □チケット優先予約・無料郵送 □ゲネプロへご招待
□情報誌やホームページへの会員名掲載 □メインロビーへの会員名掲示
□「湖国と文化」年間購読で1冊サービス など [\[詳しくはホームページをご覧ください。\]](#)
年会費 一口につき100,000円(税込) 入会金不要

＜お問い合わせ＞ びわ湖芸術文化財団 法人本部 営業部 TEL.077-523-7140

アマノマネジメントサービス株式会社/綾羽株式会社/新木産業株式会社/一圓テクノス株式会社/磯田 洋三/いなみ矯正歯科/上原 恵美/エアスペンサー株式会社/株式会社栄光社/エールコーポレーション株式会社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本 滋賀支店/近江精工株式会社/大岸 実/大谷 巖公認会計士事務所/大津商工会議所/岡崎 洋一/おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オブテックスグループ株式会社/オリックス・ファシリティーズ株式会社滋賀支店/株式会社関西みらい銀行/木村水産株式会社/京都信用金庫滋賀本部/京都橋大学/株式会社きんてん滋賀支店/株式会社キントー/草津電機株式会社/granlumieグラルルミエ/京滋舞台芸術事業協同組合/京阪ホテルズ&リゾート株式会社 琵琶湖ホテル/甲賀高分子株式会社/小高 得夫/株式会社コングレ/株式会社徳川組/さざなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社三東工業社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/滋賀トヨベツ株式会社レクス大津/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社十字屋/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和バルブ製作所/株式会社スマイ印刷/学校法人純美禮学園/成安造形大学/瀬田医院/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場/株式会社ダイフク滋賀事業所/大和証券株式会社京都支店/高坂 哲夫/高坂 隆/タカヒサ不動産株式会社/株式会社 淡海/ちばレディースクリニック/塚本社会保険労務士事務所/株式会社DGコミュニケーションズ/株式会社天下一品/東和警備保障株式会社/西川 望/日新薬品工業株式会社/株式会社ニッセイコム/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/野村證券株式会社大津支店/ハウクリエイト株式会社/長谷川公認会計士事務所/パナソニックLSエンジニアリング株式会社近畿支店/羽泉 正浩/公益財団法人ハン六文化振興財団/株式会社日立建機ティエラ/株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわこ成蹊スポーツ大学/びわ湖放送株式会社/ふくた診療所/藤井 純子/富士通株式会社/兵装備株式会社滋賀事業所/ホテルテラ大津 京都/ホテルブルーレーク大津/増山 公昭/株式会社松村電機製作所関西支店/豆藤/株式会社みずほ銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/宮川印刷株式会社/music square 芝蘭会/株式会社村田製作所野洲事業所/八百久/山科精器株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/税理士法人 山本会計/ヤンマーローハルエキスパート株式会社/横田昌和公認会計士事務所/立命館守山中学校・高等学校/龍谷大学吹奏楽部/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール/渡辺 朗夫 (五十音順・敬称略・一部非掲載/2021年6月1日現在)

サポート会員

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待、オペラ公演のゲネプロ(総稽古)へのご招待など、お得にお楽しみいただけます。

年会費 一口につき10,000円(税込)

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

舞台芸術の力でみなさまに感動と笑顔をお届けしたい! ~舞台芸術創造活動にみなさまのご支援を~

びわ湖ホールプロデュースオペラ『神々の黄昏』を無観客上演・無料配信したことを「コロナ時代の文化イベントのありかたに一石を投じた。」として、第68回菊池寛賞、2020年関西西元文化圏賞をいただくなど、新しい技術やアイデアを駆使し、一人でも多くの方々に舞台芸術をお楽しみいただけるよう努力しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の今後の状況が見通せない中、公演中止や入場制限による収益機会の減少などにより、びわ湖ホールならびに文化産業交流会館を運営するびわ湖芸術文化財団の経営環境はますます厳しくなっています。引き続き高水準の舞台芸術を発信していくために、あたたかいご支援をお願いいたします。当財団へのご寄付については、税金の優遇措置がございます。ウェブサイトからも手続きいただけますので、ぜひこの機会に、みなさまのご支援をお願いいたします。

＜お問い合わせ＞ びわ湖芸術文化財団 法人本部 営業部 TEL.077-523-7140

詳しくは、びわ湖ホールホームページをご覧ください。 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

Advertisement for Kanou (叶匠壽庵) featuring a box of chocolate-covered soybean sweets. Text includes: こだわりのやさしい味わい (Careful, gentle taste), 〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1, TEL.077-546-3477 (代) FAX.077-546-3480, <https://kanou.com>

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー: 株式会社 叶匠壽庵

Advertisement for Heiwado (平和堂) featuring a cartoon character and a bowl of food. Text includes: はずむ心の お買物 (Heartfelt shopping), 〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地, TEL (0749) 23-3111 FAX (0749) 23-3118, URL <http://www.heiwado.jp/>

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー: 株式会社平和堂

Advertisement for Murakami Real Estate (木の家専門店 谷口工務店) featuring a modern living room. Text includes: 新築・リフォーム・マンションリフォーム, 住まいのご相談は、お気軽にお問い合わせください。 谷口工務店 0120-561-099 〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上 3409

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー: 株式会社 木の家専門店 谷口工務店

お知らせ びわ湖ホール四大テノールDVD販売中

ハイレベルな歌唱と笑いを楽しめるステージで人気のびわ湖ホール四大テノール。2018年3月東京文化会館での公演を収録したDVDをびわ湖ホールチケットセンター横「シアターショップ」にて販売中! 1,500円(税込)
※記録用映像をもとに作成していますので、画質・音質についてはあらかじめご了承ください。

びわ湖ホールを借りるには

びわ湖ホールでは大ホール・中ホール・小ホール・リハーサル室・練習室・研修室の貸館を行っております。音楽、演劇、舞踊など舞台芸術の公演や練習、各種大会等にご活用ください。施設利用のお申し込み方法、ご利用料金、ホールの空き状況など詳しくはお問い合わせください。

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホール管理部 TEL.077-523-7135



※Art journeyからネーミングした「えいじやに」では、びわ湖芸術文化財団「地域創造部」と「文化産業交流会館」からのイベント情報を発信します。気軽にArtの旅を楽しんでください。

〈芝居小屋「長栄座」とは〉

明治時代に長浜にあった芝居小屋を、期間限定で文化産業交流会館内に再現。芝居好きな町衆が賑やかに集まった空間を今に繋いでいます。蜃気楼のように現れる長栄座、今年は夏のフェスティバルの期間だけお目見えます。

長栄座特設ページはこちら→



「長栄座伝承会 むすひ」は、3年で完成する壮大な計画!

7/31・8/1に行う「長栄座伝承会 むすひ」は3部制。第1部は邦楽アラカト、2部の「駅名連歌」と3部の「響鳴〜日本三大弁財天と宇賀神将十五王子」はこの企画のための新作で、3年かけて完成させる大プロジェクト! 日本三大弁財天を巡ったり、米原と京都・名古屋・金沢を繋ぐ駅を辿ったり、旅をするように公演を作り上げていきます。今年は初年。3年間の旅にご一緒ませんか?

芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル 7/31^日~8/8^日

芝居小屋「長栄座」を使って、夏のフェスティバルを行います。「長栄座伝承会 むすひ」や、「親子で楽しむ日本の伝統芸能2021」、「びわ湖ホール声楽アンサンブル公演」など、盛りだくさんのラインナップ。夏の芝居小屋での公演、気分を盛り上げて浴衣でのご来場はいかがですか?

長栄座伝承会 むすひ プログラム

東西を結び 刻を結び 乾坤を結び

7月31日 18:00開演 | 8月1日 13:30開演

第1部 〈邦楽アラカト〉 多彩なジャンルの邦楽を少しずつ楽しめる贅沢なラインナップです。

湖国神在祭 ~むすひの芸能撰~

- ①宝生流能 舞囃子「高砂」
- ②新内流し〜縁でこそあれ〜
- ③尺八と十七絃のための二章「紫苑」
- ④新作地歌「初代高砂浦五郎」

① 箏が奏でるハワイアン・フラ ~空と大地を巡るうた~

② 小唄 ~四季に綴る 芸の連なり~

③ 〈コラボレーション〉 箏とシタールによる舞曲 MYOON

④ 落語「伊勢参宮神の賑」 (「東の旅」音曲つき) より「矢橋船」

第2部 〈箏弾き歌いと児童合唱〉 駅名連歌 まいばらはつ ~琵琶湖線各駅停車京都ゆき~

米原を起点に地域の名所などを織り交ぜながら駅名を読み込んだ「旅うた」を和楽器と児童合唱・舞踊で表現します。今年はJR琵琶湖線で、米原から京都まで旅します。

第3部 〈コラボレーション: 能・華曲・コンテンポラリーダンス〉 響鳴 ~日本三大弁財天と宇賀神将十五王子~

諸芸上達の神として多くの芸術家の信仰を集める「弁財天」とその眷属(けんそく)である十五王子をテーマにした新作。多種な分野の一流演者のコラボレーション。3年間をかけて、江ノ島・厳島・竹生島の三大弁財天を巡ります。初年の今年は江ノ島を取り上げます。

※第2部と第3部は両日とも、同じ演目で上演します。(但し、児童合唱は7/31は彦根児童合唱団、8/1は長浜市少年少女合唱団「輝らりキッズ」が出演します)
*出演者等の詳細は「長栄座伝承会 むすひ」チラシ及び、長栄座特設ページ(上部のQRコード)をご覧ください。

その他の公演(長栄座)

8/4(水) 親子で楽しむ日本の伝統芸能2021
14:00開演(13:30開場)
[料金]無料(要整理券) 6/26 10:00~
落語、日本舞踊、箏の1日体験教室と、各講師による芸の披露をお楽しみいただけます。

8/8(日・祝) びわ湖ホール声楽アンサンブル
美しい日本の歌 米原公演
14:00開演(13:30開場)
[料金(税込/全席指定)]
一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円
*6/27(日)10:00~チケット発売開始
[チケット取り扱い]
滋賀県立文化産業交流会館、びわ湖ホール
チケットセンター、ローソンチケット

関連企画

近江のあたらしい伝統産業展
7/31と8/1の長栄座伝承会「むすひ」公演にあわせて、文化産業交流会館のロビーにて県内の伝統産業・伝統工芸を紹介する展示・販売・実演を行います。

長栄座10周年記念アーカイブ上映会
「芝居小屋「長栄座」名舞台を再び」
7/18日(日)
①10:00~ ②14:00~
*上映時間:2時間10分
滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
[料金]無料(要整理券) 配布中
長栄座10周年を記念して、これまで公演してきた作品をアーカイブ上映します。

第2部 「駅名連歌 まいばらはつ」

「駅名連歌 まいばらはつ」は、文化産業交流会館のある米原を起点に地域の名所などを織り交ぜながら駅名を読み込んだ「旅うた」です。「長栄座伝承会 むすひ」の名の通り、米原が様々な地域を「結ぶ」交通の要衝であることを表現する企画です。今年は箏の弾き歌いと児童合唱、児童の舞踊で米原から京都までのJR琵琶湖線の旅へ誘います。

まいばらはつ vol.1 (米原→京都)

「琵琶湖線各駅停車京都ゆき」

今年は、JR琵琶湖線の各駅の名所を取り上げます。歌詞には皆様ご存知の名所だけでなく、隠れた穴場も登場するかも? 琵琶湖線に乗って小旅行に出かけたいような演目です。彦根市と長浜市の児童合唱団の歌声と、文化産業交流会館の邦舞キッズワークショップで研鑽を積んだ児童の舞踊にもご注目ください。

*7/31 彦根児童合唱団
*8/1 長浜市少年少女合唱団「輝らりキッズ」

第3部 響鳴 ~日本三大弁財天と宇賀神将十五王子~

多彩なジャンルの出演者が集うコラボレーションの新作です。芸事と財運の神、そして水の神である「弁財天」をテーマに、江ノ島、厳島そして竹生島と日本三大弁財天を1年毎に取り上げ、3年かけて公演を作り上げます。その結びには眷属(従者)の十五王子と共に長栄座に勢揃いしていただくという壮大な試みです。公演を観るだけで日本三大弁財天巡りをできる!?企画です。

1年目 2021年

相模江ノ島 妙音弁財天と五王子

初年度の今年は、神奈川の江ノ島にある弁財天を取り上げます。青い海に浮かぶ江ノ島の姿を思い浮かべたら、いざ、物語のはじまりです。

2年目 2022年

まいばらはつ vol.2 (米原→名古屋)

2年目は、JR東海道本線で名古屋に向けて出発進行!

3年目 2023年

まいばらはつ vol.3 (米原→金沢)

3年目は、JR北陸本線で金沢方面に向けての旅の予定です!

2年目 2022年

安芸宮島 厳島弁財天と五王子

2年目は、広島島の厳島の弁財天の物語です。どんどん盛り上がっていきますよ。

3年目 2023年

近江竹生島 大弁財天と五王子

大トリは、我ら滋賀県の竹生島です。十五王子が勢揃いする庄巻の舞台になる予定! どうぞゴールの竹生島までお付き合いいただき、公演による日本三大弁財天巡りを完了させてください。ご利益もあるかも?

地域創造部情報

滋賀県アートコラボレーション事業「夜長月のコンサート final」

空には月、ライトアップされた歴史的建造物 ゆったりと流れる時を楽しむ野外コンサート

日野町民会館わたむきホール虹が、秋の夜長、名月を愛でながら、邦楽や洋楽を楽しむコンサートとして続けてきた「夜長月のコンサート」が最終回を迎えます。今回は、映画やテレビドラマのロケ地として有名な旧鎌掛小学校(しゃくなげ学校)を会場として開催。月と古き校舎のライトアップの中、シンセサイザーの演奏、そして、朗読を交えた邦楽曲など多彩なプログラムをお届けします。

日時	9月19日(日) 18:00開演
会場	旧鎌掛小学校 (しゃくなげ学校・日野町鎌掛) 蒲生郡日野町鎌掛2362
出演	わたむき邦楽の会『夢絃』・井上政廣 & His Family
入場料	無料(ただし、お茶席のみ有料)
お問合せ	日野町民会館わたむきホール虹 TEL.0748-53-3233



わたむき邦楽の会『夢絃』の公演から

季刊誌 湖国と文化 第176・夏号 特集 未来を醸す~湖国の食文化

フナズシ、湖魚の佃煮、アメノイオご飯、日野菜漬け、丁稚ようかん...湖、山、里、道。豊かな自然と交流が、滋賀に多様な食文化を育み、その知恵と技と味が大切に受け継がれてきました。どう食べてきたかは、どう生きてきたか。それを知って、これからどう食べるかは、どう生きるかにつながります。地域と未来を「つくり、育て、醸す」多様な食文化や担い手を紹介します。重要文化的景観にも選定されている海津の風景と歴史を歩く特別寄稿(日本民俗建築学会・森隆男氏)など地元再発見のヒントも満載です。

<販売価格>660円
<取り扱い>県内書店、びわ湖ホールシアターショップ など
<お問合せ・購入申込>
びわ湖芸術文化財団 地域創造部「湖国と文化」編集室 (077-523-7146)

【「長栄座伝承会 むすひ」チケット情報】

料金(税込/全席指定) 一般3,000円 青少年(25歳未満)2,000円(両日とも) ※6歳未満入場不可 [チケット発売中]

チケット取り扱い

滋賀県立文化産業交流会館
TEL:0749-52-5111 (8:30~17:15/月曜日休館・祝日の場合は翌日)
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口のみ)
TEL:077-523-7136 (10:00~19:00/火曜日休館・祝日の場合は翌日)

チケットぴあ URL:https://t.pia.jp/ (Pコード:196-841)
ローソンチケット URL:https://l-tike.com/ (Lコード:51561)
イープラス URL:https://eplus.jp/
楽天チケット URL:https://ticket.rakuten.co.jp/

劇場・舞台芸術の力

京都市交響楽団
エグゼクティブ・プロデューサー 近藤 保博

びわ湖ホールは、音楽ファンにとって、そして音楽家にとって特別な場所、聖地のような存在です。近年はワーグナーの作品が連続して上演され、「日本のパイロイト」とも言われ、その夢の舞台を求めて日本中から沢山の聴衆が集まって来ています。かつて私もそのひとりでした。新横浜から新幹線に乗り、期待に胸を膨らませながら「びわ湖ホール詣」をしていました。素晴らしいロケーションと最上の音楽。そして、音楽仲間との語り。至福の時を過ごすことが出来ました。

京都市交響楽団(京響)で働くようになり、「仕事場」としてびわ湖ホールに頻繁に通うようになったことは、私にとって望外の喜びです。びわ湖ホールと京響との関係は開館当初から深く、「プロデュースオペラ」「音楽会へ出かけ

う!」「マーラー・シリーズ」など、数多くのオペラやコンサートに出演させていただいています。中でも、昨年3月、新型コロナウイルスの感染拡大による公演の中止や延期が続く中で行われた「ニーベルングの指環」の最終夜『神々の黄昏』は、記憶に残るものとなりました。無観客・ライブ配信という、それまで経験したことない形態でしたが、結果、全世界41万人が視聴し大きな話題となり、舞台芸術の持つ大きな力を示す出来事となりました。

びわ湖ホールでの演奏は、京響にとって大きな柱のひとつとなっています。これからもホールの皆さんと連携して、最上の音楽をお届けできるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



2020年3月に上演した『神々の黄昏』



2020年8月23日
「沼尻竜典×京都市交響楽団 マーラー交響曲第4番」
メソソプラノ=福原寿美枝、指揮=沼尻竜典、京都市交響楽団

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
https://www.biwako-hall.or.jp/

びわ湖ホール 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html/>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。
※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター
TEL.077(523)7136



窓口販売
2階チケットセンター

10:00~19:00 / 火曜休館 ※休日の場合は翌日。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。※()内は友の会会員料金。※一部公演を除き全席指定。
※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場できません。

【青少年割引当日券の販売】 青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。SS~E席のみ。U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【シアターメイツ優待公演】 シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。



滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119 <https://www.s-bunsan.jp/>

文産 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.s-bunsan.jp/ticket>

パソコン・スマートフォン・携帯電話から24時間いつでも座席を選択してチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブンでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。(一部公演、席種を除く)

【利用方法】①会員登録(無料) ②チケット予約・購入 ③チケットの受取(会館窓口 or セブンイレブン)
※ご利用には、会員登録(無料)が必要です。
※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかります。



電話予約、窓口販売 直接、下記までお問い合わせください。

滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749(52)5111

※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日以降の日曜日の休館。年末年始(12月29日~1月3日)



(アクセス)

大阪から新快速で約40分、京都から約10分 名古屋から新幹線/京都駅のかえり約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス「湖岸線」約5分(大津商工会議所前下車、徒歩約4分)

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場のご案内》有料 849円 24時間営業 料金: 7:00~23:00 1時間毎210円(4時間経過後1時間毎110円)
23:00~7:00 1時間毎110円(時間内最大料金420円)



(アクセス)

(電車でお越しの方)

JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分

(お車でお越しの方)

北陸自動車道米原インターより約10分 または 名神高速道路彦根インターより約15分